



氏名 本田 勝之助 ほんだ かつのすけ

所属 本田屋本店 有限会社
一般社団法人 dialogue

役職 代表取締役
専務理事

専門 食、伝統工芸、国立国定公園観光活用、Smart City



活動地域 全国 アジア ヨーロッパ

1,000の地域商品の問屋

日本遺産認定地域の統括プロデューサー

実績

- ・大正時代から続く会津の青果問屋の四代目。現在はブランド米を手掛ける米問屋でもあり、金田中や銀座久兵衛など名店に扱われ、地域商社として1,000の地域商品の問屋として全国に販路先を広げている。海外にも台湾・上海へ震災前までお米はじめ食品を輸出。
- ・伝統工芸や農業・食、観光、IoT活用などに地域多領域を戦略的にプロデュースするのが特徴。伝統工芸は主にヨーロッパ向けに日本の工芸や繊維関係などのブランディングと各種展示（現地デザイナーとの連携による展開）などを行い普及推進を行ってきた。
- ・3.11直後、会津へのアクセントリア社の誘致と以降のスマートシティ推進を政府各省庁・国内外の大手企業やベンチャーと協業しつつ、その代表企業として推進している。（現在もアジアへのスマートシティ輸出はじめ国内各地域からの視察はじめ連携対応を行っている）
- ・全国の原発立地地域約20地域、100地域以上の日本遺産認定地域の統括プロデューサーとして担当プロデューサーやクリエイター、コンサルタントなどをプロジェクトチームとしてまとめ事業推進している。

自己紹介

- ・2001年 ITベンチャー創業社長（専門は地域経営）。
- ・2004年 本田屋本店4代目代表 農業食から伝統工芸等のプロデュースと海外展開
- ・2009年～内閣府地域活性化伝道師
- ・2011年 経産省クリエイティブ産業課 Tohoku展（アナウインター向け）プロデューサー
- ・2012年～上越市メイドイン上越審査員長 2013年～福山市ブランド戦略審査員長
- ・2013年～会津地域スマートシティー推進協議会事務局長
- ・2013年～総務省地域活性化マネージャー
- ・2016年～内閣府クールジャパン地域プロデューサー
- ・2017年～文化庁日本遺産認定統括プロデューサー
- ・2019年～一般社団法人dialogue専務理事

Web <http://hondaya.jp/>
<https://dialogue.social/>

コンタクト先 honda@katsunosuke.jp



SNS [Facebook]
[Instgram]

<https://www.facebook.com/katsunosuke.honda/>
<https://www.instagram.com/katsunosukehonda/>